

バクガ

Malt

FRUCTUS HORDEI GARMINATUS

麦芽

本品はオオムギ *Hordeum vulgare* Linné (*Gramineae*)の成熟したえい果を発芽させて乾燥したものである。

生薬の性状 本品は卵形を呈し、長さ約 10mm、径 3~4mmで、片面に縦に腹溝が認められる。外面は淡黄色を呈し、幼芽を伴うことがあり、他端には毛があり、根をつけることがある。えい果の横折面は白色、粉性であり、質はつぶれやすく、軽い。

本品はわずかににおいがあり、味はわずかに甘い。

本品のえい果の横切片を鏡検〈5.01〉するとき、外側からえい(穎)、果皮、種皮、内乳が認められる。内乳の周辺部には2~4層のアリューロン層を認め、内乳の内側にはでんぷん粒が充満している。でんぷん粒は、円形~楕円形で、直径約 20 μ m と直径約 2 μ m の大小が混在している。

確認試験 本品の粉末 3.0gにメタノール 5mLを加え、15分間振り混ぜた後、遠心分離し、上澄液を試料溶液とする。この液につき、薄層クロマトグラフィー〈2.03〉により試験を行う。試料溶液 5 μ Lを薄層クロマトグラフィー用シリカゲルを用いて調製した薄層板にスポットする。次にメタノール/水/酢酸(100)混液(8:1:1)を展開溶媒として約 10cm展開した後、薄層板を風乾する。これに 2,3-インドリンジオン 100mgをアセトン 50mLに溶かした液を噴霧し、105 $^{\circ}$ Cで5分間加熱するとき、 R_f 値 0.4 付近に青紫色のスポットを認める。

乾燥減量 〈5.01〉 11.0%以下。

灰分 〈5.01〉 2.6%以下。

酸不溶性灰分 〈5.01〉 0.8%以下。

エキス含量 〈5.01〉 希エタノールエキス 15.0%以上。

貯法 容器 密閉容器。